

令和3年度 播磨町行政改革懇談会（書面開催） 会議結果

令和4年2月21日（月）に開催を予定しておりました播磨町行政改革懇談会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催となりました。

○令和4年2月18日（火）書面による審議依頼

○令和4年3月 4日（金）回答期限

○審議内容

第5次播磨町行政改革実施計画 進捗状況について

○配布資料

・第5次播磨町行政改革実施計画（令和3年度）

○回答委員

神田 佳一委員、久保田 洋平委員、石原 清右委員、吉村 よしえ委員、山本 剛史委員

草部 芳彦委員、春山 健太委員、澤木 俊昌委員、小林 大輔委員、正願 智教委員、大辻 京子委員

未回答委員

なし

審議 第5次播磨町行政改革実施計画 令和3年度進捗状況について

第5次播磨町行政改革大綱に定めた実施計画について、資料1のとおり、令和3年度の進捗状況を報告するもの。

意見等

「別紙」に記載。

令和3年度行政改革懇談会（書面開催）の意見

審議 第5次播磨町行政改革実施計画 令和3年度進捗状況について

番号	意見等	回答
1	<p>本来であれば、各委員から直接、忌憚のないご意見をお聞かせいただきたいところでしたが、計画実施シート等の資料を拝見しますと、厳戒態勢でのコロナ禍で、各事業が粛々と進められているものと思われれます。今後も特に達成率の低い課題に対して重点的に事業を進めていただければと存じます。</p> <p>よろしく申し上げます。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>今後も実施計画の達成率を注視しながら、各事業を推進してまいります。</p>
2	<p>1.未収金の回収について</p> <p>過去から指摘されている問題であるが、顕著な改善が見られていない。</p> <p>求められるのはお題目として課題を掲げるのではなく、実効性のある対処体制をつくり確実に実行できる行動を明確にすべきである。グループ間の溝が埋められるか？</p> <p>※他にも同様な項目が散見される。</p> <p>2.ペーパーレス化について</p> <p>この項目が、独立して取り上げられているのが解せない。</p> <p>この問題はデジタル化の中で消化すべき性格のものであると思う。</p> <p>デジタル化と切り離して検討するのは疑問。</p> <p>3. 地方公会計財務書類等の外注について</p> <p>令和2年度の財務書類作成を外注したとのことであるが、外注はソフトの作成なのか。もし、毎年の書類作成そのものを外注しようとしているのであれば疑問を感じる。どうして自前のシステムで消化できないのか？</p>	<p>1.今年度の進捗状況においては、新型コロナによる収入減少に対応するための徴収猶予制度が大きく影響しています。新型コロナの収束とともに経済状況が改善に向かえば、徴収率も現在の進捗状況から大きく改善するものと考えております。なお、新型コロナ以外の要因による未収金については、各部署において従前よりも回収を強化しているところです。</p> <p>2.全庁的なデジタル化の進展を図っていくことは当然ですが、現行の行政改革大綱の実施計画においては、特にペーパーレス化を取り上げることとなっています。本項目は、ご指摘のとおり業務のデジタル化推進と密接に関連する内容であり、本項目の取り組みによって得られる知見は他のデジタル化施策にも活かされるものと考えております。</p> <p>3.本項目については、書類作成の外部委託を実施しております。当該書類作成については業務量の多さ及びその複雑さから、県下でも人口比の職員数水準が特に低い本町においては、効率的な人員配置の観点からも、外部委託によるコストメリットが大きいものと判断しております。</p>

<p>3</p>	<p>1.健康いきいきセンターの管理・運営の検討について</p> <p>①報告年度の実績において指定管理者の入れ替えを実施したとありますが、令和3年度には管理会社を入れ替えたとは聞いていません。</p> <p>②令和3年度の利用者アンケート満足度69%とありますが、その算定方法がわかりません。</p> <p>③利用者アンケートを実施しても、その結果の報告や苦情についての対応について利用者への報告が全くありません。利用者ファーストの考え方で対応していただきたいです。</p> <p>住民はこの施設があることをとても喜んでおりますのでどうかよろしくをお願いします。</p>	<p>1.現在の指定管理期間が今年度末であるため、令和4年度からの指定管理者を公募し、選定しました。選定の結果、現在の指定管理者が令和4年度からの指定管理期間においても継続して管理することが決定しております。</p> <p>2.令和3年12月に指定管理者が利用者に対して実施したアンケートの総回答数に占める「満足」及び「やや満足」とされた回答の割合です。</p> <p>3.利用者アンケートにより寄せられたご意見は、指定管理者において今後の管理に活かされるものと考えております。町としても、皆様からいただいた貴重なご意見を活用できるよう、指定管理者と取り組んでまいります。</p>
<p>4</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・播磨町新島に進出・立地している法人工場で現在操業停止をしている広大な工場跡地に先進的な水耕栽培工場及び研究機関等の誘致による名物づくりはいかがか。 ・自治会公園の管理点検に樹木の剪定の考慮を！ ・地域づくりの礎である自治会からの意見・要望の窓口（住民G）、すべての事柄の受付窓口を一本化してはどうですか。 	<p>1.新島・東新島の土地については、町有地ではなく、県企業庁が分譲し民間企業が所有しており、直接的な誘致は困難と考えられます。しかし、新たな産業や事業等については、商工会等の関係各所と連携しながら、今後も支援を図りたいと考えております。</p> <p>2.自治会公園については、その管理に対して自治会への補助金を交付しております。樹木の管理に関しても、自治会の公園管理の範疇として実施していただくことを想定しております。</p> <p>3.自治会の町に対する手続きについては、窓口が複数あることから負担が生じていることは承知しており、わかりやすい自治会運営マニュアルの作成等により、自治会の負担軽減を模索しているところです。窓口一元化については、他分野にわたる諸制度の円滑な運用を図る観点から、時間をかけた検討が必要であると考えております。</p>

<p>5</p>	<p>4-(1)-1 「住民との情報交換の機会の充実」について</p> <p>令和4年度に「協働のまちづくり宣言」を行うために、庁舎内での対話の場（WG）や地域と行政の対話の場（播磨みらい会議）で議論を進めている状況を拝見し、住民との対話から作る「協働のまちづくり宣言」に期待をしている。オープンにしタウンミーティングという形式を取って良かったのではないかと考える。</p> <p>しかしながら、多様な地域課題が議論されている、町長も参加していることからここに実績として掲載しても良いのではと感じた。</p> <p>1-(1)-1 「既存事業の統合の検討」について</p> <p>令和4年度に「協働のまちづくり宣言」を行うと同時に住民と行政のまちづくり事業の補助金を統合し、趣旨にあった、使いやすい、住民がワクワクする事業に変われば、政策と事業が連動しており、とても良いと感じた。</p> <p>今後、住民が「協働のまちづくり宣言」を自分事として捉え、補助金を活用し播磨町の協働が進むように、ホームページや広報などで、途中経過などを発信し共感を得ることが重要であると考えている。</p>	<p>1.「播磨町みらい会議」については、「協働のまちづくり宣言」に向けての指針づくりの場であり、地域から行政運営に関する意見を広く募るための場ではなかったことから、本項目には算定しておりません。しかし、多様な意見が出され、播磨町の「協働」を深化するための非常に貴重な場であったと認識しております。</p> <p>2.統合後の補助事業については、これまでの2事業の経過・実績を踏まえ、様々なレベルの活動プランに対応できるものとし、協働によるまちづくり活動の活性化につながる仕組みとできるよう、検討を重ねております。</p> <p>ご指摘のとおり、事業の経過等について発信していくことは極めて重要であると認識しておりますので、協働団体とも連携して広報を図ってまいります。</p>
<p>6</p>	<p>基本方針 1 効果的・効率的な行財政運営の推進</p> <p>取組項目 (2)電子自治体の推進</p> <p>町内の主要施設設備内のW I F I 設備の充実、電源設備の充実に取り組んで頂きたい</p> <p>基本方針4 協働・連携によるまちづくりの推進</p> <p>取組項目(2)民間活力の活用</p> <p>番号・取組目標2・民間企業との連携・協働</p> <p>更に拡大、加速して頂きたい。民間のノウハウを積極的に町政に取り入れ、効率化、標準化、全体最適に目指して頂きたい</p>	<p>1.中央公民館・各コミセンのWi-Fi設備については、令和4年度予算案において整備実施予定を盛り込んでおります。電源設備については整備未定ですが、ニーズが見込まれるようであれば、今後の整備を検討してまいります。</p> <p>2.民間企業との連携協定は増加しており、それぞれの強みやノウハウを活かした連携を図っているところです。今後も、相乗効果が見込める民間企業については、積極的に連携・協働を図ってまいります。</p>

7	<p>・コロナウイルス感染症の影響の中、各事業、大変な苦勞で、達成が難しいとは思いますが、今後とも情報を公開しながら、がんばってほしいと願います。</p> <p>・令和4年度から組織機構の見直しがあります。住民にわかりやすく、利用しやすい組織を望みます。</p> <p>特に幼稚園がこども園に移行するなど、就学前の子どもたち、その保護者などがよりよい環境となることを願うとともに、教育委員会と福祉関係との連携がスムーズになることや、利用者がどこに相談に行けばよいかなどが明確に分かりやすくなることを望みます。</p> <p>・職員の研修として”防災・減災”に重きを置いてほしいと思います。教職員も含めてです。できれば行政改革の委員の中にもその専門の方を入れていただくと、ありがたいと思います。</p>	<p>1.令和4年10月に予定する組織機構改革においては、現在の教育委員会の一部を含む子育て分野について、組織の統合を予定しております。これにより、保護者・利用者にとっての分かりやすさは格段に向上するものと考えております。</p> <p>2.防災・減災については町として重要な課題であり、住民ニーズも特に高いものと認識しております。職員においても、災害に対する危機意識を持つよう努めているところです。なお、行政改革懇談会においては、特定の分野に偏らず委員ご就任をいただいております。</p>
---	--	---